



### 2022年を迎えて

2022年の初めにあたり  
ごあいさつ申し上げます

泉本部会長 島田 耕

コロナ菌が世界をかき回し数多くの  
人々が命を奪われました。その厳しい  
日常のなか、会員のみなさんが感染対  
策に心を配りながら活動されましたこ  
と、本当にご苦勞様です。泉本部とし  
て、総会の延期、活動に欠かせない三  
役会議や幹事会の日程の変更延期など  
を慎重に行いながら活動は休まず続け  
られてきました。とりわけ、同盟本部  
からの呼びかけを正面から受けとめ  
た、劇映画「わが青春つきるとも・伊  
藤千代子の生涯」の制作と上映の課題  
に挑みました。

伊藤千代子についての学習や支部で  
の取り組みによって、泉実行委員会は  
13団体に賛同をいただき、2000人を  
超える賛同者に支えられて運動が進め  
られています。



滋賀県版No. 336

2022・1・15

治安維持法犠牲者 同盟  
国家賠償要求会  
〒113-0034  
東京都文京区湯島2-4-1  
平和と労働センター・  
全労連会館

発行  
滋賀県本部  
〒520-0803  
大津市竜が丘11-22-316  
☎077-521-0884  
袖口 延

この映画運動は、多くの団体  
や個人からのカンパによる資金  
で映画を制作し、地域や職場で  
上映をひろげていこうという、  
新しい方式での取り組みとなり  
ました。制作の中心になった桂  
監督をはじめとするスタッフや  
出演者の努力と、全国で展開さ  
れた資金づくり（滋賀では8  
口・80万円）によって昨年末制  
作が完了し、3月には東京で完  
成試写会が予定されています。

滋賀でも4月〜6月の上映普  
及活動を第1期として準備が進  
められています。

1922年7月に結成された  
日本共産党は天皇中心の権力に  
よって公然と活動することが許  
されませんでした。伊藤千代子  
は学友とともに学び、働く人々  
や女性の解放をめざして”地し  
ばりの花”のようにたたかい、  
24歳で命を奪われました。

私たちも、仲間を増やし、学習を  
持続させ、2020年代に政治の  
流れを変え、治安維持法犠牲者へ  
の国の謝罪と名誉回復の道筋をつ  
けていきたいと思います。

#### 事務局たより

袖口 延

いよいよ4月以降伊藤千代子  
の映画が上映されます。

漫画「伊藤千代子の青春」を  
読みました。フィクションの部  
分もあり、楽しみながら読める  
中身の濃い本です。100年前  
に立ち上がった女性の生き方を  
漫画から学べます。

1月10日現在  
会員 310人  
(目標350人)  
個人署名 719筆  
(目標5,000筆)  
団体署名 26筆  
(目標150筆)

# 伊藤千代子最後の手紙公開のあとがき ④

## 畠山 忠弘 (国賠同盟吉小牧支部)

藤田氏の説明は、よどみなく流れるように語った。聞いている図書館員をも納得させるものがあった。

最後に藤田氏は「今後もいろいろとお願ひします」と頭を下げてこの場を去っていった。

私は手紙の存在が確認されてから、何回も手紙を見に行った。知人に頼んで四通の手紙を書き写したり、千代子に関する資料を集め、目を通していった。読めば読むほど、千代子の清冽な一生に深く感銘するものがあった。

私は、千代子の民衆に対する深い愛情と、社会変革への強い意志と努力に強く打たれた。

現在では、いくらでも手に入る科学的社会主義の文献も当時は、持っているだけでも処罰の対象に

なった時代に、消灯後もローソクを灯して夜遅くまで学習する姿、東京女子大だけでなく他校に出かけて、学習会を組織する努力。自分に対しては、大学卒業すら断念し、第一回選挙の資金を提供し運動を支える。獄中では、ひどい拷問と劣悪な環境にもまげず、仲間や身内の人々を思いやるやさしさ。

最も心を打つのは、最後の手紙であった。夫の変節文章(上申書)を検事に見せられたあと、どんなにか苦しんだであろう。でも、「私は準備している」と決意を書き、千代子の影響で上京して活動に入り、新潟に派遣された平林せん子の成長を「せんさんはもうずんずん歩いていくよ」と喜び、改めて「せん」ともに進もうと決意したのであった。

しかし権力の暴圧と精神病は、千代子の決意とは、別の方向へと連れ



漫画「伊藤千代子の青春」(ワタナベ・コウ著)を読む

この漫画は、「時代の証言者 伊藤千代子」の著者である藤田廣登さんから「もっと多くの人に千代子の生涯を知ってほしい」との提起を受けて執筆したことを著者は「あとがき」で述べています。

印象的なのは、同時代の女性、千代子と同郷の平林たい子や東京女子大の教師河崎なつなどのたたかいを描いている点です。戦前の女性のたたかいがリアルに描かれています。

1月9日の著者と田村智子日本共産党副委員長との対談がYouTubeで見られます。

県本部事務局長 袖口延

畠山沙智子さん(大津支部)から絵手紙と一緒に便りを頂きました。

「国賠同盟皆様一年間本当にお世話になりました。むずかしい事やわからない事は不屈を読めばなんでもわかると思う。たまに私の絵手紙がのつていると嬉しいこと。ことしはコロナ禍で毎日外出する時もいつもマスクをかけて出かける。来年こそ大きな声で歌うったり、笑ったり、たまには美味しいものを食べて、みんな同じ気持ちで暮らせる世の中になってほしいものです。皆様方、良いお年をお迎えください」

ことになり、この機会に千代子の墓などを訪ねようと思った。

北海道を出発する前から、こころざさしの会事務局長の諏訪市議・三沢実氏に連絡を取っていた。

その日、JR上諏訪駅に迎えに来てくれた三沢実氏は、温厚な人柄がひと目で分かるという雰囲気の人であった。

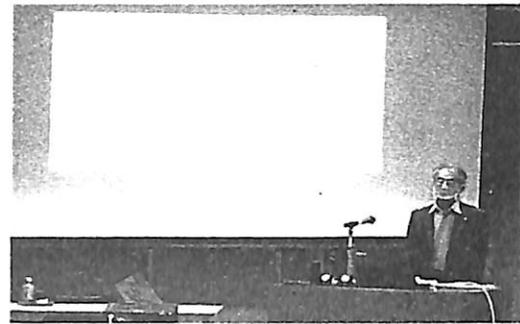
吉小牧市で、千代子の最後の手紙が見つかったということは、すでに知らせてあったし、伊藤千代子を思う同志であったからすぐに親しくなった。

三沢氏は、自分の車に私を乗せ、解説を交えながら千代子が生まれた諏訪市真志野(まじの)の伊藤家の墓、顕彰碑などを廻ったあと、松本空港まで送ってくれるはずだと言う。温かい気配りに感謝の気持ちでいっぱいであった。

車で街を通り過ぎ、県道岡谷・茅野線にて、山が迫ってくるあたりが湖南(こなみ)という地名で、千代子の生まれた故郷であったが、現在生家はないという。少し行くと真志野というバス停が

### 映画「わが青春つきるともー伊藤千代子の生涯」を成功させる講演会を開催 大津支部

12月18日、大津支部は、新興吟詠会滋賀県本部、新婦人大津支部、新日本歌人協会霞笛短歌会と共催で、伊藤千代子上映運動成功をめざす講演会を開催しました。40人が参加しました。



講師の園部道香さん (12月18日大津市)

園部さんは、ジェンダー平等の視点から日本文学に今も根強く残る女性差別問題を弥生時代からさかのぼって解説されました。寄せられた感想を紹介します。

◇文学を通してジェンダー平等を考えることはあまりなく、とても良い学習になりました。

◇先生のお話は、文学を身近に感じる内容でした。人文系の学問を衰退させたい現政権のねらいもどこに目的があるのかよくわかりました。今だからこそ伊藤千代子のことを知って、自分の言葉で平和や憲法の大切さを語っていきけるように一緒に見る人を広げていきたいと思えます。

◇文化の香り高い学びでした。ご紹介いただいた書籍を手にとってみたいと思います。

◇少々難しいお話でした。啄木の「東海の・・・」の歌の根本の思い、初めて知りました。

この漫画は、「時代の証言者 伊藤千代子」の著者である藤田廣登さんから「もっと多くの人に千代子の生涯を知ってほしい」との提起を受けて執筆したことを著者は「あとがき」で述べています。

印象的なのは、同時代の女性、千代子と同郷の平林たい子や東京女子大の教師河崎なつなどのたたかいを描いている点です。戦前の女性のたたかいがリアルに描かれています。

1月9日の著者と田村智子日本共産党副委員長との対談がYouTubeで見られます。

県本部事務局長 袖口延

あつて、そこから乗用車が一台よ  
うやく通れるほどの細い坂路をよ  
じ登っていくと高速中央道が走っ  
ており、そこに架かる橋を渡ると  
龍雲寺山靈園という墓地に行き着  
く。その一角に伊藤家の墓が立っ  
ていた。

四本の墓石のうち、一本が千代  
子のもので、「円覚院智光貞珠大  
姉」の戒名があり、裏には「昭和  
四年九月二十四日没」と刻まれて  
いた。

伊藤千代子の遺骨は、昭和四年  
九月、身内の伊藤一郎に抱かれて  
無言の帰郷をした。新宿の駅頭  
で、柱の陰に隠れるようにして見  
送ったのは、諏訪高女の級友今井  
久代一人であつたといわれている。

葬儀は、特高警察監視の下で、  
ひそかに行われ、地元の人々は桑  
畑に潜んで見送つたとも伝えられ  
ている。

養祖母の岩波よ祿は、千代子が  
卒業式に着る着物を縫って待ちわ  
びていたが、千代子の変わり果て  
た死の衝撃で、後を追うように亡

くなつたために、その係累は断た  
れた。

親族では、よ祿の甥にあたる伊  
藤一郎を家督相続人に選び、墓を  
建て、娘の保江に継承、その死  
後、弟の伊藤義知氏が、位牌と写  
真を仏壇の奥に秘匿し続け、迫害  
に耐え墓所を守ってきたのであつ  
た。

親戚縁者は、「アカ、国賊、主  
義者を出した家」「お上にたてつ  
いた家」とののしられ、その子供  
たちにまで唾を吐きかけられるな  
どの迫害を受けてきたという。

三沢氏の説明の二ことひとこと  
に、私は、深く打たれるものが  
あつた。

伊藤家の墓から少し離れた所  
に、御影石で作った立派な三角形  
の顕彰碑があつた。建立は、一九  
九七年七月二日千代子の誕生日  
で、諏訪市を中心に建立実行委員  
会がつくられ、当時の市長、南真  
志野区長などが呼びかけ人となつ  
て募金が集められたという。当時  
から、顕彰運動のまとめ役として  
三沢実氏が事務局長を務めてきた

といった。

私は、ここまで運動を盛り上げ立  
派な顕彰碑を建てられた諏訪の人々  
の努力に敬服するばかりであつた。  
碑文には千代子の生涯が簡略に刻  
まれ、恩師土屋文明の短歌三首が彫  
られてあつた。

まをとめの

ただ素直に生きていきをしを

囚へられ獄に死にき

五年がほどに

ここをさしつたふれし少女よ

新しき光の中に

置きて思はむ

高き世をたためず外女ら

ここにみれば伊藤千代子が

ここぞかなしき

私は、土屋文明の千代子に寄せる  
薫り高い歌を千代子の眠る墓地に  
立ててあらためて感動深く鑑賞する

ことが出来た。

山の中腹にある墓地からの眺望  
はずばらしかった。左手に諏訪湖  
の湖面が見え、右に千代子を通つ  
た。諏訪高女（今は諏訪双葉高  
校）、千代子がいとも見て育つた  
であろう諏訪富士（蓼科山）、  
八ヶ岳連峰などの峰々がくっきり  
と秋の空に映えていた。

時代が、再び戦前の時代にもど  
りつつあるようなこの時期、千代  
子が命をかけてめざした、時代変  
革のこころさしを受け継ぎ、それ  
に続かなければならないことを、  
私は改めて自分に言い聞かせてい  
た。

二〇〇二年四月、新年度になつ  
て図書館長が上田正一氏に代わつ  
ており、奉仕係長も新しい職員と  
なっていた。

二〇〇三年になって、浅野晃の  
残りの資料が整理され、「浅野晃  
宛書簡資料目録」が発行された。  
(8頁(続))

### 「伊藤千代子の生きた時代」第5回

#### 朝鮮から見た「帝国のデモクラシー」(二)

高田 直樹

#### 朝鮮王妃暗殺の新資料発見

前回に触れた1895年の朝鮮王  
妃・閔妃殺害事件についての新しい  
資料が発見され、朝日新聞2021  
年11月16日付に掲載されました。

朝鮮王妃殺害の実行グループで  
あつた外交官が、事件の翌日に郷里  
の親友に宛てた書簡が見つかったの  
です。この書簡の差出人は、現地の  
領事官補だつた堀口九万二で、郷里  
(新潟県長岡市)の親友で漢字者・  
武石貞松に宛てた8通の手紙が見つ  
かりました。そのうち6番目の手紙  
は事件翌日の1895年10月9日付  
で、殺害に至る状況を詳しく記して  
います。

王宮に押し入った者のうち「進  
入は余の担任たり。塀を越え(中

略)、漸く奥御殿に達し、王妃を  
弑し申候」と王宮の奥まで押し入  
り、閔妃を殺したことを打ち明け  
ています。「存外容易にして、却  
てあつけに取られ申候」と感想ま  
で添えています。

この王妃殺害事件は、朝鮮公使  
に前月に着任した三浦梧楼が主導  
し、日本の外交官、警察官、京城  
守備隊員などが実行した事件です  
が、事件後広島地裁は、公使の関  
与は認めながら証拠不十分で全員  
無罪としました。

今回の資料は、現役外交官が殺  
害に直接関与していたことを示す  
資料で、中塚明奈良女子大名督教  
授は「事件から120年余を経  
て、当事者の手による一次資料が  
出てきた意味は大きい」(朝日)  
と語っています。

一 国の公使が赴任国の王妃を公然  
と殺害するというのは世界史に例を  
見ない事件です。それなのにこの手  
紙を書いた外交官は、罪の意識も全  
くなく、まるで手柄話のように親友  
に手紙を書いていきます。私はその異  
常な感覚に驚きました。

首謀者である三浦梧楼はその後枢  
密院顧問官に就任、さらに学習院院  
長、宮中顧問官の要職に就いていま  
す。犯罪者ではなく功労者になって  
いるのです。この事実だけを見ても  
事件は彼の暴走ではなく、日本政府  
の意を受けての王妃殺害であつたこ  
とがわかります。

今の日本でもこの閔妃殺害事件は  
大きく取りあげられず、知らない人  
が多くいます。今回の新資料発見も  
朝日新聞以外の報道は眼にしません  
でした。

一方、韓国では観光名所となつて  
いる景福宮の閔妃殺害現場は韓国人  
であれば必ず訪れるコースになつて  
おり、閔妃はKBSドラマ「明成皇  
后」をはじめ映画やドラマの主人公

として度々登場しています。

「帝国日本」による加害の事  
実ときちんと向き合うことが、  
今もなお日本社会の課題です。

#### 三・一独立運動後の 朝鮮社会の変化

さて前回みたように、三・一  
独立運動は日本政府が軍を動員  
したことにより鎮圧されました  
が、その闘いは朝鮮社会に大き  
な変化をもたらしました。植民  
地権力は朝鮮統治のあり方を修  
正せざるを得なくなったので  
す。「一視同仁」や「日鮮同  
祖」論に基づき、朝鮮人を徐々  
に日本に心服させて同化しよう  
とする政策への転換です。しか  
し、あくまで統治の基本は変え  
ず、憲兵制度は廃止しましたが、  
警察官を3倍に増員し、軍  
隊も増員しました。

それでも言論・出版、集会、

結社の取締りが若干緩和されることにより、朝鮮語の『東亜日報』『朝鮮日報』などが創刊され、結社の数も大幅に増えました。1920年代に労働運動や農民運動が活発に展開するようになります。

### 朝鮮半島での女性の運動の進展

三・一運動の際、東京に留学していた金マリアと黄エスターは、帰国して梨花女子学堂教員の朴仁徳などと協力して二千人の女子学生を動員しました。

その後、19年4月に上海で樹立された大韓民国臨時政府と連携して、大韓民国愛国婦人会を結成します。金マリアを代表とした愛国婦人会は帝国日本との闘いを独立戦争ととらえ、武装闘争にも積極的に参加することを掲げました。結成当初は病院看護師や貞信女学校関係者など61人でしたが、一月後にはハワイ、間島まで支部を設

置し、二千人の会員を擁するところまで発展しました。

しかし密告により一斉検挙、逮捕され、21年6月には金マリア、黄エスターに懲役3年の刑が確定しました。その後、病院保釈中の金マリアは、上海臨時政府の手助けによって警戒網をくぐって脱出に成功し、上海に亡命します。

このような闘いを契機に20年代様々な女性団体が結成されました。22年には、朝鮮女子キリスト教青年会(YWCA)が結成され、物産奨励運動や農村啓蒙運動、禁酒、公娼廃止などの運動を展開しました。

24年には朝鮮最初の社会主義女性団体である朝鮮女性同友会が結成され、新社会の建設と女性解放のための活動家の養成、工場訪問隊の組織、慰安音楽会、働く人の夜学、労働総同盟の女子部拡大、女性職業組合などの活動を掲げました。労働運動や農民運動では、22年から23年にソウルのゴム靴工場(京城ゴム)と平壤の靴下製造工場のストラ

イキ、朝鮮南部では小作人組合の運動などが活発に展開されました。これらの闘いの中でも女性の活躍がありました。

### 女性の民族協同戦線 権友会の結成

27年2月「民族協同戦線」組織である新幹会が発足します。そしてその姉妹団体として権友会(クヌフエ)が同年5月に発足しました。

社会主義系とキリスト教系に加え、天道教や仏教系なども網羅し、女性運動における民族統一戦線を志向しました。創立1年で支会は40、二千人を組織し、間島や東京、京都にも支会がありました。

権友会は、政治的・社会的・経済的男女差別反対、封建的慣習廃止、公娼廃止、産前産後休暇の保障、託児所設立などの綱領を掲げて地方巡回講演、討論会を開催し、機関誌『権友』を発行しました。しかし30年、ソウルでの女学生

## 滋賀と朝鮮 70

### 大津市の朝鮮人教育闘争③

#### 河かおる

受験生の親としても、大学の教員としても、今年の大学入試が無事に行うことができるのか、感染急拡大の知らせに不安が増す毎日です。

さて今回は、志賀小学校の朝鮮人児童の共同作文を紹介し、「私たちが死んでも忘れられない(一九四九年)一〇月一九日」が何の日なのかを確認しながら、朝連解散により、全国同様に滋賀県の朝鮮学校も閉鎖されたということを見ました。今回は、滋賀県行政文書をはじめ中央・地方の行政文書をもとに、戦後の在日朝鮮人に関する教育行政について考察した松下佳弘「朝鮮人学校の子どもたち戦後在日朝鮮人教育行政の展開」(六花出版、二〇二〇年)を参考に、この朝鮮人学校閉鎖措置のプロセスについてももう少し詳しく見て行きます。

一九四九年九月の朝連強制解散にせよ、それに続く学校閉鎖措置にせよ、それが朝鮮戦争前夜において朝鮮人を標的にした不当な事件だということはおそらく、具体的にどのような法的根拠に基づいて、もしくは無理筋の法解釈で、どうやって行われたのかということ、あまり知られていませんでした。松下さんの研究は、行政側に残された資料を開示請求して緻密に読み解くことで朝鮮人学校閉鎖措置の具体像を示してくれる力作です。

一九四九年一〇月二日、政府は朝連解散を理由に「朝鮮人学校処置方針」を閣議決定し、翌十三日、法務府特別審査局長と文部省管理局長名の通達「朝鮮人学校に対する措置について」が発せられたことは前回も書きました。この通達には学校閉鎖措置の根拠や手順が詳細に書かれた「措置要綱」と「措置細目」が付

されており、それに基づいて一〇月一九日、全国一斉に各知事が朝鮮人学校に措置を通告したわけです。

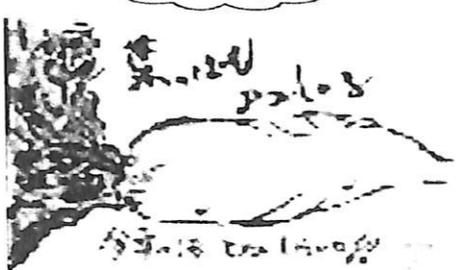
学校設置者や施設の所有者が朝連や朝連関係者である場合は、団体等規制令による朝連解散を根拠に「廃校」され、「解散団体の財産の管理及び処分等に関する政令」を根拠に学校施設の接収がなされました。滋賀県の場合は、この一〇月一九日の第一次措置で廃校や接収となった学校はなく、解散を勧告された上で二週間後の十一月二日までに各種学校の認可を受けられるように通告がありました。

この一〇・一九通告の後、滋賀県の職員が朝鮮人学校問題について法務府や文部省の担当課に確認するために東京へ出張に行ったことが松下さんの調査でわかりました。滋賀県行政文書にある、滋賀県総務部調査課主事武部正義の「復命書」(一九四九年一〇月二十九日)で、文書には「秘」と書かれているそう

万歳事件を指導したとして鄭鐘鳴や許貞淑など社会主義系幹部が多数検挙され、翌31年に解体します。

※ ※ 伊藤千代子が活動していた時代に、朝鮮半島でも多くの女性が民族独立、男女平等などを掲げ、「帝国日本」に抗して果敢に闘っていたことをしっかりと胸に留めておきたいと思います。

### 絵手紙



畠山沙智子 (大津支部)

です(全文は松下さんの本に翻刻掲載)。武部が、朝鮮人学校財産と朝連の関係について、十一月四日の閉鎖期限までにはっきりしない場合はどうしたらいいかと問うと、法務府民事局第五課は、かつて所有資産である疑いがある場合は「鋭意究明し積極的に処理」せよ、「かつて朝連何々学校とか、設立者が朝連の有力なメンバーであるものは一応疑あるもの」と考えよなどと答えます。また、名簿がないので誰が朝連関係者かわからないがどうしたらいいかと問うと、同第四課は、「個人の言動が朝連的傾向のある者」「警察署長の証言」等から「推定して県知事が認定してもよい」と答えます。要するに、確実な証拠が無くても反証さえ無いなら疑わしきは全て「積極的に処理」せよという、極めてアバウトで乱暴な法執行の指示でした。さらに、文部省で方針を問うと、管理局庶務課は「二応申請さす、最高方針としては閣議決定の線に沿って不認可にして却下する立場で進む」、各種学校

についても「認可をしない方針で行きたい」と答えます。

さて認可申請の期限を二週間に区切ったことで、当局はまさか申請してこないと考えていたようですが、実際には多くの朝鮮人学校がわずかに二週間で書類を整えて提出しました。滋賀県では、朝連系の六つの朝鮮人学校管理組合が連合して財団法人の設立申請をしました。滋賀県行政文書には、一月二四日付「財団法人滋賀県朝鮮学校管理組合設立申請書」として設立趣意書からはじまり、学則や学校の図面まで、約二〇〇枚が綴られた文書があり、一月二七日の受領印が押されているそうです。つまり一月一九日に通告を受けてわずか五日で膨大な書類を準備して提出したわけです。

では申請は通ったのか？全国で十一府県の十九団体（学校数一〇〇校）が滋賀県のように財団法人認可申請をしました。手続期限の十一月二日をもって各府県の担当者らは書類を文部省に持参、文部省二日をもって各府県の担当者は書

類を文部省に持参、文部省では十一月三日に審査をしますが、大阪の白頭学院一人法のみを認可し、残り全ての申請を却下します。先の武部の「復命書」からわかる、文部省の「却下する立場で進む」という方針どおりになったわけです。不認可になると学校教育法第四十四条違反となり監督庁である知事が同法第十三条に基づき学校閉鎖命令を発すると、滋賀県の学校を含む多くの学校がこれにより閉鎖させられました。

しかしこの学校教育法第十三条を適用して学校閉鎖をすることの法的根拠には文部省や法務府の内務省で「疑義」も提示されてきました。さらに、もし閉鎖命令は出せるとしても、応じない場合に閉鎖命令違反により強制執行をなし得るかにについては、できないというのが通常の解釈です。ところが、朝鮮人学校閉鎖の第二次措置では、第十三条に基づく学校閉鎖命令の執行にあたって、応じない場合には警察力を行使した強制執行

が指示されてきました。財団法人認可通知を受けて八日市朝鮮人学校を接收したことを伝える一九四九年十一月六日付『滋賀新聞』にも、所管の神崎だけでなく、愛知、蒲生、甲賀、栗太各署の応援で「不穏な形勢」の中で接收を完了したと書かれています。

このほかに「教員適格審査」というものについても重要な論点があるのですが、紙幅が尽きたので次回とします。

#### ■ 畠山忠弘氏原稿（4頁）より続く

私は、これまでの手紙公開に対する経緯から「図書館法の何処に照らしても、千代子の手紙を公開しない理由はないと思う」と、上田館長に申し入れた。館長も「そのように思うが、すこし時間を貸してほしい」と応じるようになった。

二〇〇五年になって、市民団体の一つ治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟苦小牧支部（支部長・外尾静

子氏）も図書館長に最後の手紙公開の要請を行った。

このようななかで、上田館長から「伊藤千代子の手紙を公開する」との知らせが、届いたのは三月中旬のことであった。

こうして、伊藤千代子の最後の手紙が確認されてから三年あまり経った二〇〇五年四月一日、苦小牧市立中央図書館で初めて公開されることになったのである。

（つづく）



伊藤千代子顕彰碑が彫られた三首の短歌文明屋上